

青木青年会

事例紹介

青木青年会の基本情報

- 新穂青木集落の若手(33歳～44歳)の集まり
- 現在のメンバー11名
- 黒鬼、白鬼、獅子2頭



取組の概要

- 全ての人を納得させることは無理。
- 門付けを希望するかアンケートを回した。
- 振る舞い(飲食の提供)は断った。

全ての人を納得させることは無理

- 集落でも全員が各戸回りに賛成ではない
- 当時の集落長が味方に付いてくれたことが大きい
- やりたくない理由づけに新型コロナを使う人もいる

門付けを希望するかアンケートを回した

各戸回りは、希望されるご家庭のみまわります。以下にご署名をしていただいた上で、各戸回りを『希望する』か『希望しない』のどちらかに○をつけていただきますようお願いいたします。

また何かご要望等ありましたら備考欄にご記入ください。

氏名(屋号)	各戸まわり	備考
川上多七郎	希望する・希望しない	
本間 仁志	希望する・希望しない	
土屋 智起	希望する・希望しない	

門付けを希望するかアンケートを回した

- 結果・・・集落全体で約**100**世帯のうち
50世帯が希望(例年の半分)

振る舞い(飲食の提供)は断った

- 事前アンケートの際、一緒に伝えた
- 配役以外はマスク着用
- 玄関に入るのは極力会長のみ
- 飲食は青年会メンバーの家で行う



振る舞い(飲食の提供)は断った

- 結果・・・例年**24時**近くまでかかっていた各戸回りが
21時前に終わった。
- 最後の宮入りに大勢観客が集まった。

その他、例年と変わったこと

- 小学生の手伝いを断った
- 子ども鬼太鼓は、披露するイベント自体が中止になったが集落内だけでお披露目した。



その他、例年と変わったこと

- 練習中もできるだけマスク着用・・・鬼獅子は無理！
- 練習後の飲み会が少なくなった(ないわけではない)



伝統の文化を受け継ぎたい

祭りで地域を元気にしたい